

柳井農林水産事務所 業務概要

～チャレンジ・サザンセット！活力みなぎる農林水産業の創造～

企画振興室



農業部



農村整備部



畜産部



森林部



水産部



山口県柳井農林水産事務所

部署	住所	TEL	FAX
総務課	〒742-0031 柳井市南町三丁目9-3	0820-25-3290	0820-25-3297
企画振興室	〃	0820-25-3291	〃
農業部	〃	0820-25-3292	〃
農村整備部	〃	0820-25-3294	〃
大島分室	〒742-2301 周防大島町大字久賀5387-2	0820-72-1051	0820-72-1050
畜産部	〒742-0031 柳井市南町一丁目10-3	0820-22-2416	0820-22-2453
森林部 ※	〒740-0016 岩国市三笠町一丁目1-1	0827-29-1567	0827-29-1595
水産部	〒742-0031 柳井市南町三丁目9-3	0820-22-0740	0820-23-5474

※森林部：岩国農林水産事務所森林部が兼務

組織体制

部課室名		主な業務内容
総務課		事務所の管理運営、工事事務、用地調整等
企画振興室		関係機関との総合調整、地産・地消の推進、6次産業化・農商工連携の推進、鳥獣被害防止対策等
農業部	産地振興課	産地振興に向けた普及指導活動の推進、安心・安全な農産物の供給促進、先進的高度技術の普及定着等
	担い手支援課	担い手育成に向けた普及指導活動の推進、女性農業経営参画者等の育成、制度資金等の窓口・活用支援、農業士・生活改善士・農村青年等の活動促進等
農村整備部	農地活用課	防災対策を含む団体営事業の指導、多面的機能支払・中山間地域等直接支払の推進、国営事業の推進、新規地区調整等
	事業課	ほ場・農道・かんがい排水・防災等県営による生産基盤及び生活基盤整備の施工等
	大島分室	周防大島町における農業農村整備事業の総合調整等
畜産部	畜産振興課	肉用牛増頭対策、畜産振興関係事業の推進、肉用牛改良事業の推進、畜産経営・環境保全対策等
	保健防疫課	家畜伝染病予防、家畜衛生対策、肉用牛・乳用牛の繁殖障害除去等
森林部	森林づくり推進課	再造林・間伐の推進、森林教育の推進、県産木材の利用促進、やまぐち森林づくり県民税関連事業の実施等
	森林保全課	保安林・自然公園の管理・許可、野生生物の保全、自然公園の施設整備、治山事業の実施、林道の整備等
水産部	水産課	栽培漁業の推進、漁場環境の保全、水産技術の普及指導、漁業後継者の育成指導、漁協指導、漁業の調整取締等

※管轄区域：柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町（1市4町）

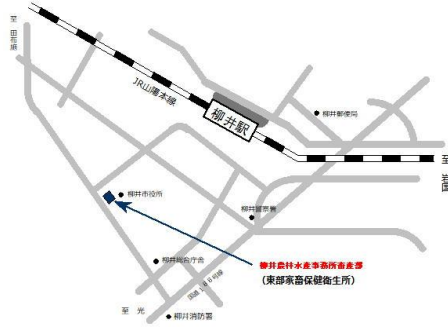
◆庁舎位置図

○柳井農林水産事務所
(山口県柳井総合庁舎内)

- 2階 水産部
- 3階 総務課
企画振興室
農業部
農村整備部



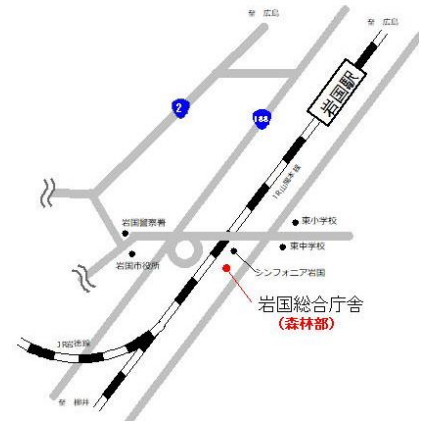
○畜産部
(柳井市役所隣)



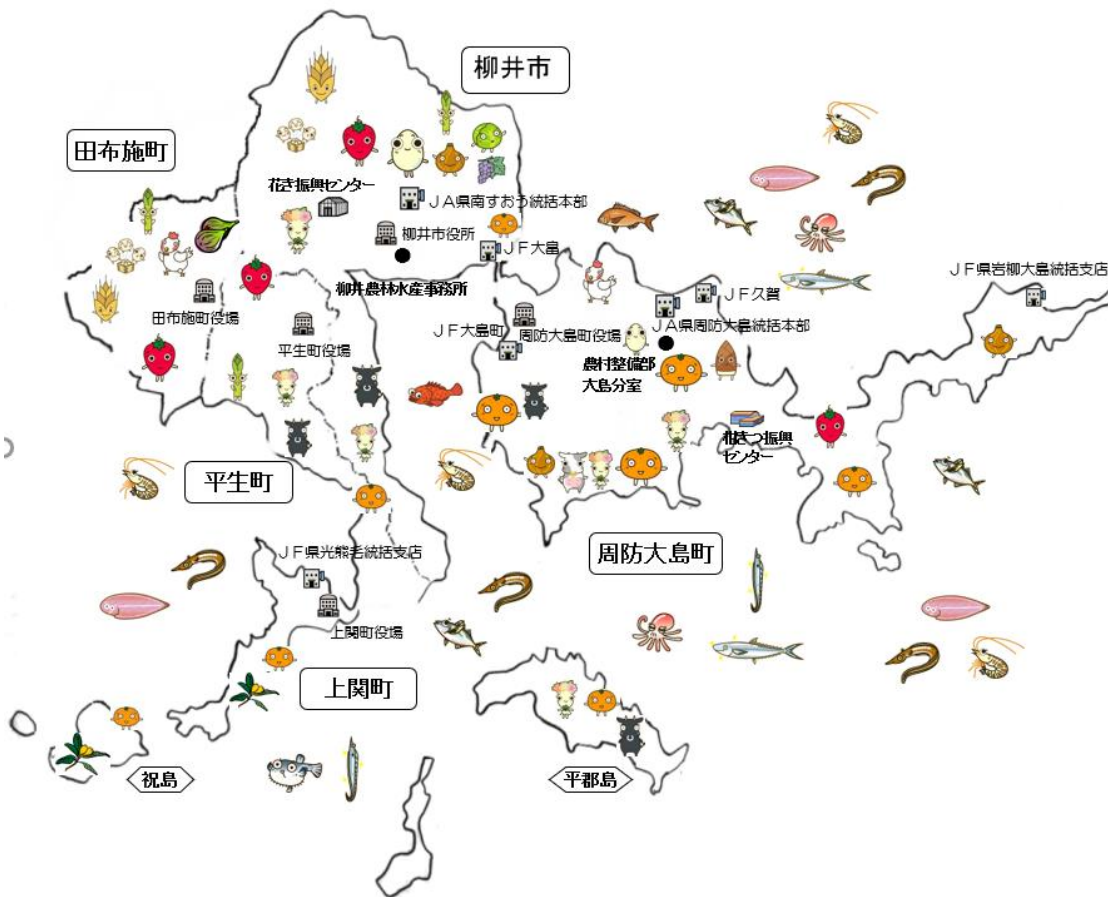
○農村整備部大島分室
(山口県大島庁舎内)



○森林部 (山口県岩国総合庁舎内)



◆管内図



柳井農林水産事務所管内の農林水産業の概況

柳井農林水産事務所の管内は、県の東南部に位置し、柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町の1市4町からなっています。

当管内の農業は、多日照で温暖な気象条件と都市近郊という立地条件を活かし、大島地域では柑きつ（みかん）を中心とした農業が展開され、南すおう地域では稲作が大半を占めるものの、花き生産やいちごを中心とした野菜生産、肉用牛生産等の多様な農業が展開されています。森林・林業では、間伐や山地災害対策等の実施により、森林による県土の保全や水源かん養などが図られています。

また、水産業において内海東部海域は平郡島や祝島等、多数の島があり、海底の地形も複雑で、変化に富んだ豊かな漁場を有しており、さし網、はえなわ、ごち網、いわし船びき網漁業など多種多様な漁業が営まれています。

◇管内農林水産業の主要指標

区分 市町	耕地面積(ha)			林野面積 (ha)
	田・畑(計)			
	田	畑		
柳井市	1,350	293	1,640	8,147
周防大島町	269	1,330	1,600	7,062
上関町	9	70	79	2,221
田布施町	604	149	753	2,589
平生町	272	108	380	1,598
《管内計》	2,504	1,950	4,452	21,617
《県計》	36,400	6,870	43,200	439,738
《県内割合(%)》	6.9	28.4	10.3	4.9
出典	中国四国農林水産統計データ集（令和3年～）			

区分 市町	農家		農業経営体数	漁業経営体数
	総農家 (戸)	販売農家 (戸)		
柳井市	1,150	557	599	96
周防大島町	1,018	556	776	310
上関町	96	33	39	93
田布施町	487	178	191	23
平生町	322	122	130	-
《管内計》	3,073	1,446	1,735	522
《県計》	27,338	14,837	15,839	2,858
《県内割合(%)》	11.2	9.7	10.9	18.2%
出典	令和2年農林業センサス			平成30年漁業センサス

主要業務

●総務課

事務所の管理運営や、工事事務、用地調整等の業務を行っています。

●企画振興室

市町やJA等の関係機関との総合調整の他、地域農林水産業や農山漁村の振興を図るため、新鮮・安心・安全な地元産農林水産物を地元で消費する「地産・地消」の推進等を行っています。

【地産・地消の取組強化】

- ・やまぐち食彩店、販売協力店、販売協力専門店等、地産・地消推進拠点を拡充するとともに、推進拠点と連携して地元産農林水産物の需要拡大に取り組みます。
- ・学校栄養教諭と連携し、管内小学校における食育授業の実施など、子ども達への地産・地消の理解促進や、学校給食への地元産農林水産物の利用拡大を図ります。
- ・地元農林水産物の産地見学会や、PR イベント等を通じて、消費者等への地産・地消の理解促進に努めます。



やまぐち食彩店の開設



地産・地消推進拠点のPR



食育授業の実施



産地見学ツアーの開催

【6次産業化・農商工連携の推進】

農林水産業者による6次産業化や、農商工連携の取り組みを関係機関と連携して支援します。



「やまぐちグッと産品」登録商品

【鳥獣被害防止対策の強化】

鳥獣被害の軽減、防止を図るため、対策の普及啓発や集落ぐるみの活動を推進します。



イノシシ防護柵メンテナンス研修

●農業部

地域の気象条件や立地条件を活かした農業・農村の振興を図るため、「県産農産物の需要拡大」を核に、地域農業を担う中核経営体の確保・育成や、需要に即した品目の生産拡大を推進しています。

【集落営農法人等の育成】

集落営農法人連合体や農業経営・就農支援センターなどの関係機関と連携し、法人化や規模拡大、新規就業者の受入等の経営強化を支援し、地域の中核となる組織経営体の育成を図るとともに、農外企業参入と定着を支援し、効率的な土地利用型農業の実現に向けた生産構造の改革を進めます。



集落営農法人の雇用に向けた勉強会



集落営農法人による大豆の合同巡回調査

【農山漁村女性リーダー・やまぐち農林水産業ステキ女子の育成】

地域の主要な担い手である農山漁村女性が主体的に活動に参画できる環境や体制を整え、農山漁村女性リーダーの育成を進めます。また、農業経営に取り組む若手女性に対し、ネットワーク構築や能力向上に向けた研修会を開催し、自信とやりがいをもって農業に取り組める女性を育成します。



柳井地域農山漁村女性のつどい



柳井・大島地域農業女子会

【新規就業者の確保・定着】

就農ガイダンス、産地ツアーや各地域の営農塾等で新たな担い手候補の掘り起こし活動を支援するとともに、各種支援策を効果的に活用し、新規就農者等の確保・育成を進めます。



やまぐち就農ゆめツアー

【安心・安全な農産物の供給】

農業生産工程を適切に管理する認証制度である国際基準 GAP 等の導入を推進するとともに、化学農薬・化学肥料の使用を50%以上削減した「エコやまぐち農産物」の認証を活用し、安心・安全な農産物の生産拡大を図ります。



エコ農産物（アスパラ）の栽培状況

【需要者ニーズに応える農産物の結びつき強化・生産拡大】

集落営農法人を重点対象に条件整備を支援し、米を中心に大豆・小麦を効率的に組み合わせた土地利用の高度化を進めるとともに、法人間連携をはじめとする、省力・低コスト化に向けた生産体制の整備を進めます。



大豆栽培研修会



小麦の巡回調査

いちごやアスパラガスなど施設野菜の栽培技術の向上や販売対策、後継者確保に取り組むことにより産地拡大を進めます。



いちご栽培講座の開催

キャベツ、タマネギなどの土地利用型野菜の低コストで効率的な生産体制の構築を図るとともに、価格安定に向けた販売体制の構築に取り組み、産地拡大を進めます。



加工業務用キャベツの栽培

せとみ（ゆめほっぺ）を中心に、生産条件の整備や栽培技術の向上を図ることにより、収量や品質を向上させるとともに、JA出資法人と連携して優良樹園地の確保や後継者確保による産地の維持・拡大を進めます。



JA出資法人・地区若手農家による中間管理作業



リンドウ栽培の様子

●農村整備部

農業と農村の活力を創出し、持続的な発展を図るため、ほ場整備、水田の高機能化などの基盤整備や、危険ため池整備などの防災・減災対策を推進するとともに、農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮に向けた取組を積極的に推進しています。

【生産性を高める基盤整備】

土地利用率向上を前提とした区画整理及び排水対策による水田の高機能化を進め、農地の生産性の向上を図ります。



県営農地整備事業で区画整理したほ場

園地利用促進を前提とした樹園地の再編整備を進めます。



区画整理した樹園地

道路や農業用水利施設などの農業用施設の点検・診断や機能保全対策により、土地改良施設の長寿命化を図ります。



排水機場の機能保全対策

【鳥獣被害防止対策の強化】

鳥獣による農業被害を防止するため、鳥獣侵入防止柵の設置を進めます。



鳥獣侵入防止柵の設置

【農山村の持つ多面的機能の維持】

農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続に資する活動を支援します。



地域共同での保全活動

【防災・減災機能の強化】

老朽化した危険な農業用ため池を計画的に整備・改修するとともに、ハザードマップを作成し、地域住民の防災意識の醸成を図るなどの対策を推進します。



改修したため池

●畜産部

畜産振興を推進するため、山口型放牧の拡大、飼料作物の生産拡大、家畜の生産性向上対策や家畜伝染病の発生予防などの取組を行っています。

【山口型放牧の推進】

牛の省力管理や獣害被害の減少及び耕作放棄地解消に向け、山口型放牧を推進します。



放牧状況

【飼料作物の生産拡大】

水田等を活用した飼料作物や生産者と需要者が一体となった飼料用米・飼料用イネの生産拡大を進めます。



収穫状況

【技術指導を通じた畜産振興】

肉用牛農家の経営安定のため、繁殖性向上、子牛育成技術について、農家巡回指導を行います。



子牛育成指導

【やまぐち和牛の生産を推進】

肉用牛の優良種雄牛を活用して、味や品質で高く評価される和牛の生産を進めます。



やまぐち和牛

【家畜衛生対策の推進】

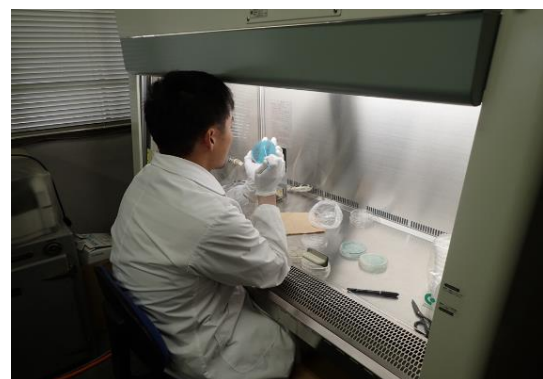
安心・安全な畜産物の供給のため、飼養衛生管理の技術指導を行います。



飼養衛生管理基準研修会

【家畜伝染病の発生予防】

高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫等の家畜伝染病の発生予防を行います。



各種検査を実施

●森林部

健全で豊かな森林を次世代へ引き継ぐために、荒廃森林の再生や森林資源の利用などの取組を進めています。

【新規就業者の確保・定着】

関係団体と連携し、就職相談や情報提供を行い、就業希望者の早期確保を図るとともに、研修や講習会の受講等を通じて技術習得を支援します。



デジタル人材育成研修

【地産・地消の取組強化】

地域産木材の需要拡大を図るため、研修会の開催等を通じて、公共建築物や民間住宅への県産木材の利用を促進します。



木造公共施設等研修

【木材供給力の強化】

低コスト素材生産に向けた体制整備のため、林業事業者による高性能林業機械の導入やスマート林業技術の現場実装を支援し、木材供給力の強化を図ります。



高性能林業機械の導入

【持続可能な林業の推進】

主伐一再造林一貫作業や低密度植栽等による低コスト再造林技術を推進します。



再造林の推進に向けた事業者への指導

【森林の多面的機能の維持】

やまぐち森林づくり県民税を活用した荒廃森林の間伐や繁茂・拡大した竹林の伐採を推進し、森林の機能回復を図り、多様で健全な森林へ誘導します。



荒廃森林の間伐の実施

【防災・減災機能の強化】

豪雨等による山地災害箇所への復旧や今後の災害発生を未然に防止する予防対策の実施など、治山ダム等の整備を計画的に推進します。



治山ダムの整備

●水産部

関係機関と連携し新規就業者の確保・定着に努め、収益性向上に向けた取組を支援するため、漁業者グループによる中核的経営体を組織し漁家経営の安定を図っています。

【中核的経営体の育成と経営基盤の強化】

漁業者グループの収益性向上に結びつく取組や共同経営による経営効率化や施設整備等の取組を進め、経営基盤の強化を推進します。



漁業者グループの販売活動

【新規漁業就業者の確保・定着】

募集から研修・就業・定着までの一貫した支援体制を構築し、新規漁業就業者を確保するとともに、就業後の収入安定化対策を実施し、地域への定着を推進します。



山口県漁業就業支援フェア

【漁業士の育成及び青壮年部活動への支援】

関係機関と連携し、漁業者の資質向上のための研修会の開催や、漁協青壮年部活動を支援します。



出張お魚バーベキュー

【漁村青壮年女性活動実績発表大会】

管内で行われている優れた取組の成果を積極的に情報発信しています。



実績発表大会

【水産資源の適切な管理による漁業生産力の向上】

需要ある種苗の放流推進と、適切な放流方法の指導を行います。



シロアマダイ種苗の放流（左上：シロアマダイ種苗）

【生産性を高める基盤整備】

幼稚魚の生残性を高めるため、沿岸に保護礁等を設置することにより水産資源を増大させ、漁業者の所得向上を図ります。



キジハタ幼稚魚保護礁